

令和7年度通常総会

議案書



公益社団法人高槻市観光協会

総 会 議 案

- (1) 令和6年度（第57期）事業報告の承認について
- (2) 令和6年度（第57期）会計決算報告書の承認について

監 査 報 告

- (3) 令和7年度（第58期）事業計画（案）の承認について
- (4) 令和7年度（第58期）会計収支予算（案）の承認について
- (5) 事業積立資産へ積立てる積立金の承認について
- (6) 役員の変更について
- (7) その他

令和6年度（第57期）事業報告書

令和6年度における高槻市観光協会の主な事業としては、次のような事業を実施しました。まず、高槻市、高槻商工会議所、高槻市観光協会の3者で取組を進める体験交流型観光「オープンたかつき」事業については、1年を通じて実施しました。

将棋に関する事業としては、関西将棋会館が令和6年12月3日にグランドオープンされ、高槻市と連携した「将棋のまち高槻」の取組を推進しました。令和7年2月15日、16日に「摂津峡 花の里温泉 山水館」において、藤井聡太王将と永瀬拓矢九段が対局するALSOK杯第74期王将戦七番勝負第4局高槻対局が開催され、この関連事業として、前夜祭や大盤解説会等を開催しました。

また、高槻市の活気のあるまちづくりに貢献するという「高槻市観光協会」のプレゼンスを高めるため、高槻市内で開催される「高槻まつり」や「高槻ジャズストリート」、「古墳フェス come come*はにコット」など主要な事業の共催や後援、協力金交付等により、事業連携の強化を図りました。

市内の観光機運の醸成を図るとともに、地域の活性化と市内産業の発展に貢献できる組織として期待される「観光協会」を目指し、引き続き努力してまいります。

なお、本年度の事業実施内容の詳細については、2. 事業報告のとおりであり、資料1に示す事業体系図に基づき観光事業を実施しました。

1. 事項目別状況

(1) 会議

(ア) 令和6年度

通常総会 令和6年 6月19日 於) 高槻商工会議所大ホール

(イ) 理事会

第1回 令和6年 5月16日 於) 高槻市生涯学習センター
第1会議室

第2回 令和6年10月 1日 於) 高槻市生涯学習センター
第1会議室

第3回 令和7年 2月20日 於) 高槻市生涯学習センター
第3会議室

(2) 監査 令和7年 5月 9日 於) エミル高槻会議室

(3) 組織 (令和7年3月31日現在)

ア. 正会員 161名

イ. 顧問 1名

ウ. 役員 理事18名 監事2名

2. 事業報告

(1) 観光企画事業

A. 観光協会主催事業

①「令和6年摂津峡さくら祭り」の実施

令和6年の摂津峡さくら祭りは、摂津峡公園における桜の開花にあわせて、3月23日から4日7日まで開催しました。週末はライトアップを行いました。期間中、市内外から多くの花見客が訪れ大盛況でした。



摂津峡さくら祭りの様子

②「神峯山寺で護摩と座禅体験」「心根での昼食」の開催

オープンたかつき事業として開催し、神峯山寺の協力を得て、護摩と座禅を体験した後、檜田地区の日本料理店「心根」へ移動し、滋味あふれる料理の数々をいただきました。喧騒な日常から離れて、古刹の厳かな雰囲気の中で有意義な時間を過ごすことができました。令和6年度は、6月5日と11月13日に開催し、それぞれ8名の参加がありました。



神峯山寺での座禅体験、心根での昼食の様子

③「富田寺内町巡りと酒蔵見学」の開催

オープンたかつき事業として、新酒が仕込まれる時期にあわせて、酒蔵見学会を歴史ある富田の蔵元である「清鶴酒造」の協力を得て、2月18日に開催し、39名の参加がありました。当日は、製造工程やお酒造りについて興味深い話をお伺いしたほか、4種類のお酒に加え、「たれ口」の試飲もさせていただきました。



酒蔵見学の様子

④ 観月会の開催

秋の夜長を愉しむイベント「あま弥生の観月会」（安満人倶楽部主催、高槻市観光協会共催）を9月28日に安満遺跡公園において開催し、約1,700名が訪れました。当日は、バルーンアートショーなどの市民交流のプログラム、紙芝居、影絵などの子ども向けのプログラム、吟詠と舞、邦楽演奏などの伝統芸能を楽しむプログラムの三部構成で開催しました。また、夜店やキッチンカーの出店もあり、月見団子や生ビール、富田の地酒などが販売されました。



あま弥生の観月会の様子

⑤第44回たかつき芸能フェスティバルの開催

3月16日、高槻城公園芸術文化劇場南館トリシマホールにおいて「第44回たかつき芸能フェスティバル」を開催しました。高槻市内で活動する日本舞踊の14会派、99人による華やかな演舞が披露され、多くの方々にご来場いただきました。



たかつき芸能フェスティバルの様子

⑥たかつき和太鼓フェスティバルの共催

高槻城公園芸術文化劇場南館トリシマホールにおいて、令和7年3月2日に第21回のたかつき和太鼓フェスティバルが「たかつき和太鼓フェスティバル実行委員会」の主催で開催されました。市内を拠点に活動する和太鼓グループに成果発表、研鑽、交流の場を提供し、高槻の和太鼓文化の更なる発展を目指すことを目的に開催されており、高槻市観光協会はこの活動を応援するため、本イベントを共催しております。



和太鼓フェスティバルの様子

B. 観光協働事業

① オープンたかつき事業の実施

平成28年度からスタートした「オープンたかつき」も9年目をむかえ、市内の人たちが、高槻の多様な魅力に触れていただく、まち歩きや体験プログラム型の着地型観光を展開するため、高槻市、高槻商工会議所、高槻市観光協会が構成する「オープンたかつき運営会議」が実施し、事務局は高槻市観光協会が担っています。

令和6年度においては、「オープンたかつき2024春」（5月～7月）は23プログラム、「オープンたかつき2024秋」（10月～12月）は37プログラム、「オープンたかつき2025新春」（2月～3月）は26プログラムの合計86プログラムを実施し、年間を通じて魅力ある「たかつき時間」を提供しました。

また、募集定員1,741名に対して参加者数は1,482名で、参加率としては85.1%でした。「オープンたかつき2024秋」及び「オープンたかつき2025新春」のアンケート集計結果から参加者属性についてみると、性別では64.4%が女性、年代は60代の26.7%が最多で、50代が25.4%と続き、50歳代以上が62.2%を占めています。なお、参加者の57.6%が市外から来られていました。



発行したガイドブック



工場見学の様子



ネオクラシックカーフェスティバルの様子

②「第32回天神まつり」の開催

冬の風物詩「天神まつり」が、2月25、26日の両日にわたり開催され、多くの来場者で賑わいました。本協会は実行委員会のメンバーとして参画するとともに、姉妹都市若狭町の協力により、同町の特産品販売等を行いました。



若狭町の物産品販売の様子



天神まつりの様子

③「第32回こいのぼりフェスタ1000」への協力

本協会は、「こいのぼりフェスタ1000推進協議会」の構成団体として、本イベントに参画し、芥川桜堤公園に約1,000匹のこいのぼりを泳がしました。4月29日のイベントでは、子どもたちのダンスパフォーマンスなどステージイベントが行われ、多くの方々に賑わいました。また、当日、本協会は、柏餅等の販売ブースを出展し、本イベントを盛り上げました。



こいのぼりフェスタ1000の様子

④「第55回市民フェスタ高槻まつり2024」への協力

8月3日、4日に高槻の夏の一大イベント「高槻まつり」が開催されました。今回もけやき大通りや桃園小学校グラウンド、高槻城公園芸術文化劇場南館などにおいて、屋台や高槻音頭おどり連のパレード、子どもたちが活躍する高槻ウェーブのパフォーマンスなど、多くの方々が訪れ大盛況でした。本協会もおどり連として参加しました。



トリシマホールでの高槻音頭おどり連



高槻まつりの様子

⑤ALSOK 杯第74期王将戦七番勝負第4局の開催

藤井聡太王将と永瀬拓矢九段が対局する ALSOK 杯第74期王将戦七番勝負第4局高槻対局が令和7年2月15日、16日の両日にわたって、摂津峡「山水館」で開催され、この関連事業として、前夜祭や大盤解説会等を開催しました。第4局対戦の前日の14日に前夜祭をホテルアベストグランデ高槻で開催し、対局当日の15日、16日には、高槻城公園芸術文化劇場北館レセプションルームにおいて大盤解説会を開催しました。事前申込により他府県からも多くの応募をいただき、開催することができました。



前夜祭の様子



大盤解説会の様子

⑥「第13回 J:COM 杯 3月のライオン 子ども将棋大会」への後援

8月24日、古曽部防災公園体育館で「第13回 J:COM 杯 3月のライオン子ども将棋大会」の関西大会が開催されました。対戦はトーナメントで行われ、

優勝者へは全国大会への出場権が与えられることから、小中学生の参加者は、出場権をかけ真剣に取り組んでいました。また、プロ棋士との指導対局や漫画「3月のライオン」立ち読みコーナーなど様々な取組も同時に行われ、会場は大いに盛り上がりました。なお、本協会は本イベントに後援を行いました。

⑦「第33回高槻シティハーフマラソン」への後援

第33回高槻シティハーフマラソンが1月19日に開催されました。当日は晴天に恵まれ、6,110名のランナーが完走しました。本協会は協力金を交付するとともに、後援を行いました。



高槻シティハーフマラソンの様子

⑧「高槻ジャズストリート」への共催と「富田ジャズストリート」への協力

「高槻を音楽溢れる明るく楽しいまちにしよう」との思いから、1999年に始まった「高槻ジャズストリート」も2024年で26回目を数え、すべての会場が入場無料で、ボランティアで構成される実行委員会が運営する、日本最大級の音楽イベントに成長しました。第26回は高槻城公園芸術文化劇場や桃園小学校など60会場で開催され、国内外で活躍する多数のジャズミュージシャンが出演し、高槻市内はジャズ演奏一色となりました。

また、富田地区においても、第6回となる「富田ジャズストリート」が阪急富田駅周辺など14会場で開催され、本協会は協力金を交付するとともに、後援を行いました。



高槻ジャズストリートの様子



富田ジャズストリートの様子

⑨「第16回食の文化祭～高槻ジャズとグルメフェア2024」の共催

10月12、13日の両日にわたり、第一中学校でのジャズとグルメを楽しむイベント「食の文化祭」が開催されました。会場には、人気飲食店が集い、各店の人気メニューなどが提供され、多くの来場者が「高槻の食」を味わいながら、ジャズ演奏を楽しみました。なお、本イベントは、本協会の共催で開催しました。



食の文化祭の様子

⑩「第32回淀川三十石船舟唄全国大会」の共催

11月23日に、高槻城公園芸術文化劇場北館中ホールにおいて、第32回淀川三十石船舟唄全国大会が開催されました。大会は、大人の部とジュニア（12歳以下）の部に分かれて実施され、全国から多くの参加者が集い、日頃の鍛錬の成果を披露しました。なお、ジュニアの部の優勝者である村田りあさんに観光協会賞を交付しました。



淀川三十石船舟唄全国大会の様子

⑪「たかつき産業フェスタ2024」への協力

11月9日に、安満遺跡公園において、高槻商工会議所と高槻市の主催で、市内産業振興を目的とした「たかつき産業フェスタ2024」が開催されました。本協会は、本イベントに後援するとともに、高槻市と共同でブースを出展し、観光情報の提供やたかつき観光アプリのダウンロード促進、高槻やよいグッズの販売などを行いました。



産業フェスタへの出展の様子

⑫「第12回安満遺跡青銅祭」への協力

11月3日、安満遺跡公園において、第12回安満遺跡青銅祭が開催され、高槻ウェーブの演舞や古代ファッションコンテストなどが行われました。飲食店ブースの出店もあり、多くの来場者で賑わいました。本協会は協力金を交付するとともに、後援を行いました。



「安満遺跡青銅祭」の様子

⑬「第5回たかつき大道芸グランプリ」への協力

10月20日、安満遺跡公園パートナーズが主催する「第5回たかつき大道芸グランプリ」が安満遺跡公園で開催されました。厳しい選考基準により選ばれた8組が素晴らしいパフォーマンスを披露しました。技術や技、スタイリッシュであるかなどの審査基準により最高得点を取得した「Rei Iwakura」さんが優勝されたほか、高槻市観光協会賞を「Junmaki」さんに授与しました。



大道芸グランプリの様子

⑭「古墳フェス come come*はにコット」への協力

11月24日、今城塚古墳で「古墳フェス come come*はにコット」が開催されました。古墳やはにわをモチーフにしたアイテムの出店ブースが勢ぞろいしたほか、高槻の人気飲食店の出店や音楽ライブなども行われ、多くの来場者で賑わいました。本協会は協力金を交付するとともに、後援を行ったほか、出店ブースで、はにたんグッズの販売等を行いました。



「古墳フェス come come* はにコット」の様子

⑮「高槻魂！！2024」への協力と「高槻グルメピクニックフェス in 安満遺跡公園」への後援

9月15日に桃園小学校で開催された「高槻魂！！2024」に対して協力を金交付するとともに、後援を行いました。また、令和7年3月2日、3日に開催された「高槻グルメピクニックフェス in 安満遺跡公園」への後援を行いました。



「高槻魂！！2024」の様子

C. 観光協力事業（観光関連企業・団体等との連携協力）

高槻市の観光関連事業を通じたまちづくりを推進するため、大阪府が主催する「淀川沿川まちづくりプラットフォーム」に参画するとともに、「高槻市緑花推進連絡会」、「スクールジャズコンテスト」等への構成団体として、事業実施組織への参画を行いました。また、「たかつきアート博覧会」、「高槻酒塾」等への後援など、観光関連事業への協力を行いました。

(2) 広報活動・観光案内事業

① 「たかつき観光大使」の活動紹介

「たかつき観光大使」の牧野文香さんに「オープンたかつき2024秋」をPRするケーブルテレビの番組に出演していただきました。

安満遺跡公園において、たかつき観光大使「高槻やよい」バースデーイベントを開催しました。また、高槻やよいの声優である仁後 真耶子さんのトークショーも同時開催し、オリジナルグッズ販売や、市営バスをラッピングバスにした「高槻やよいライナー」の展示や市内乗車体験ツアーなどを行いました。また、株式会社バンダイナムコエンターテインメントより寄贈された高槻やよい「ふたマス!!!!!!」のマンホール設置に協力しました。



ケーブルテレビ撮影の様子



「高槻やよい」バースデーイベントの様子



「高槻やよい」デザインマンホール



② 高槻市観光協会サイト「たかつき〇〇（マル・マル）ナビ」とオープンたかつき公式サイト管理運営

高槻市観光協会公式サイト「たかつき〇〇（マル・マル）ナビ」の管理運営を行い、タイムリーな「お知らせ」記事等を提供しました。また、「オープンたかつき」の公式サイト管理運営を行い、オープンたかつきプログラムの情報提供や予約受付等を行いました。

③「たかつき観光アプリ」の機能の充実

令和2年度にリリースした、高槻市内の観光スポットの情報や「オープンたかつき」のプログラム情報等を提供する「たかつき観光アプリ」の管理運営を行いました。

令和6年度においては、観光アプリの魅力向上を図るため、各エリアに商店街を追加したほか、商店街の公式サイトに遷移するボタンの追加や、高槻市観光協会公式サイトや、「BOTTOたかつき」のバナーを追加し、観光に資する総合的なアプリとしての機能の充実を図りました。



「たかつき観光アプリ」のイメージ

④観光ガイドマップやメディア等を通じた観光情報の提供

市内観光地を紹介する「高槻散策マップ」(11種)などを無料配布したほか、「高槻市ハイキングコースマップ」の有料販売(1部150円)などを行いました。また、市広報誌に「おでかけDAYS」を掲載するとともに、高槻商工会議所が毎月発行する商工ニュースに「高槻市観光協会だより」を掲載したほか、日刊紙、ミニコミ紙、各種情報誌等への観光情報の提供を行いました。

また、情報発信の媒体として、阪急高槻市駅観光協会事務所のデジタルサイネージ2台を活用して、プロモーションムービーの放映やポスターの掲載等を行いました。



観光協会事務所に設置しているデジタルサイネージ

⑤「はにたん」着ぐるみの貸出

イベントの盛り上げ役として人気のあるはにたんの着ぐるみについて、地域振興につながるイベント等に対して、貸出業務を行いました。令和6年度においては、67件の貸出を行いました。

⑥観光・ハイキングボランティアガイド事業

観光ボランティアガイド事業については、72件 1,471名に対して、高槻市内の観光ガイドを行いました。

また、高槻市の豊かな自然に触れ、安全な山歩きのガイドを行うハイキングボランティアガイド事業については、ハイキングルートの相談等について適宜対応するなど行いました。

⑦ J R 高槻駅観光案内所と高槻市観光協会事務所での観光案内業務

【 J R 高槻駅観光案内所】

J R 高槻駅観光案内所では、観光案内及び交通・宿泊等の案内、市内観光資料の配架、イベント情報の提供など窓口相談対応を行っています。

※通常の案内業務は、毎週月曜日と年末年始を除く、午前10時から午後5時まで。

【高槻市観光協会事務所】

阪急高槻市駅構内（エミル高槻内）の高槻市観光協会事務所（高槻市観光情報コーナー併設）において、市内外に観光情報を発信する拠点として、観光案内業務を行っています。

※通常の案内業務は、年末年始を除く月曜日から金曜日が午前9時から午後5時まで、土曜日、日曜日及び祝日は午前10時から午後5時まで。

○令和6年度案内業務件数

【 J R 高槻駅観光案内所（案内件数：20,046件）】

①観光案内	来訪	6,454件	電話対応	40件
②交通案内	来訪	1,896件	電話対応	13件
③宿泊案内	来訪	332件	電話対応	14件
④催し案内	来訪	2,806件	電話対応	63件
⑤暮らし案内（主に病院など生活関連施設案内）	来訪	2,990件	電話対応	15件
⑥物品販売案内	来訪	3,304件	電話対応	1件
⑦その他（コインロッカー場所の問合せなど①～⑥に入らないもの）	来訪	2,264件	電話対応	111件
⑧外国人案内対応（案内内容：観光、催し、交通等）				133件

【高槻市観光協会事務所（案内件数：4,798件）】

①観光案内（情報コーナー展示にかかる問合せを含む）	来訪	874件	電話対応	88件
②交通案内	来訪	761件	電話対応	8件
③宿泊案内	来訪	18件	電話対応	2件
④催し案内	来訪	262件	電話対応	25件
⑤暮らし案内（主に病院など生活関連施設案内）	来訪	221件	電話対応	4件
⑥物品販売案内	来訪	1,277件	電話対応	7件
⑦観光情報コーナー案内	来訪	666件	電話対応	0件
⑧その他（コインロッカー場所の問合せなど①～⑦に入らないもの）	来訪	719件	電話対応	87件
⑨外国人案内対応（案内内容：観光、催し、交通等）	来訪	4件		

(3) 収益事業

①観光案内事業

高槻市観光協会事務所においては、高槻市交通部からの市営バス定期券販売等の受託業務、グッズ等の販売、たかつき土産の展示等を行いました。

また、JR高槻駅観光案内所においては、グッズ等の販売のほか、高槻商工会議所と連携し、たかつき土産を販売しました。



JR 高槻駅観光案内所の展示



観光協会事務所の展示

【高槻市観光協会事務所】

・高槻やよいグッズ販売数量	130個
・定期券販売実績	359枚
・市営バス IC カード（Tsukica）	66枚
・ハイキングマップ等出版物の販売	52冊
・はにたんグッズ販売数量	210個

・市営バスグッズ（サウンドバス、チョコ Q ほか）	15 個
・トレーディングカード	37 枚
・ふるさと納税品返礼品	15 件
・高槻市プレミアム付き商品券	2, 147 冊

【JR 高槻駅観光案内所】

・催物販売チケット（和太鼓フェスティバル）	70 枚
・ハイキングマップ等出版物の販売	272 冊
・はにたんグッズ販売数量	560 個
・市営バスグッズ（サウンドバス、チョコ Q ほか）	17 個
・トレーディングカード	59 枚
・高槻市プレミアム付き商品券	3, 247 冊
・たかつき土産	276 個

②駐車場事業

摂津峡公園や芥川城跡等に来られる方々の有料駐車場として下の口駐車場を運営し、観光事業全般にわたる運営経費に収益として充当しました。また、上の口駐車場については、芥川漁業協同組合に管理運営を委託しました。

（4）高槻市観光協会のプレゼンスを高めるための取組

高槻市の活気のあるまちづくりに貢献するという「高槻市観光協会」の組織的なプレゼンスを高めるため、高槻市内で開催される「高槻ジャズストリート」や「古墳フェス come come*はにコット」など主要な事業の共催や後援、協力金交付等により、事業連携の強化を図りました。

また、関西将棋会館が令和6年12月3日にグランドオープンを迎えたことに合わせ、芥川商店街と連携し開館を祝う横断幕を掲示しました。